



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 リバーエレテック株式会社
 コード番号 6666 URL <http://www.river-ele.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若尾 富士男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 大柴 公基
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0551 - 22 - 1211

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	3,345	6.6	238		261		266	
29年3月期第3四半期	3,582	18.2	194		181		191	

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 245百万円 (%) 29年3月期第3四半期 349百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	36.09	
29年3月期第3四半期	26.02	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	7,531	1,834	24.4	248.84
29年3月期	7,088	2,080	29.3	282.18

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 1,834百万円 29年3月期 2,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,619	6.8	327		356		365		49.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	7,492,652 株	29年3月期	7,492,652 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	121,302 株	29年3月期	121,302 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	7,371,350 株	29年3月期3Q	7,371,350 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの属する水晶業界においては、中国向けスマートフォンの受注が停滞するなど、前年に比べ、低調に推移しました。このような状況のもと、当社グループは経営戦略に掲げる重点施策を中心に営業活動に取り組むとともに、新たな市場ニーズに即した新製品開発や設備投資を行うなどの施策を行ってきました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、水晶製品事業におけるスマートフォン向け受注の伸び悩みの影響を受けたことなどから、売上高は前年同期比6.6%減の3,345,212千円の減収となりました。利益面では、為替効果に加えて人件費など固定費削減を中心としたコスト最適化に努めましたが、販売単価下落の影響が大きく、営業損失は238,770千円（前年同期は194,906千円の営業損失）、経常損失は261,490千円（前年同期は181,156千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は266,020千円（前年同期は191,830千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(水晶製品事業)

	前第3四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日	前年同期比
売上高	3,552,359千円	3,305,418千円	△7.0%
経常損失(△)	△185,404千円	△263,234千円	—

水晶製品事業は、スマートフォン向けの受注減少などにより、売上高は3,305,418千円（前年同期比7.0%減）となりました。損益面につきましても原価低減に努めたものの、販売単価下落などの影響を補いきれず、経常損失は263,234千円（前年同期は185,404千円の経常損失）となりました。

(その他の電子部品事業)

	前第3四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日	前年同期比
売上高	30,477千円	39,794千円	30.6%
経常利益	4,247千円	1,744千円	△58.9%

その他の電子部品事業は、車載向けの受注が前年を上回った影響から売上高は39,794千円（前年同期比30.6%増）となりましたが、増収に伴う販売管理費の増加により経常利益は1,744千円（前年同期比58.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金の増加220,787千円、受取手形及び売掛金の減少327,850千円、商品及び製品の増加102,469千円、仕掛品の増加109,368千円、機械装置及び運搬具61,541千円の増加等により、前連結会計年度末から442,890千円増加し、7,531,536千円となりました。負債合計は、支払手形及び買掛金の増加78,344千円、短期借入金の減少123,651千円、1年内返済予定の長期借入金の増加224,440千円、長期借入金828,065千円の増加等により、前連結会計年度末から688,628千円増加し、5,697,220千円となりました。純資産合計は、資本剰余金の減少170,512千円、利益剰余金の減少95,508千円、為替換算調整勘定の増加13,418千円等により、前連結会計年度末から245,738千円減少し、1,834,316千円となりました。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は297,705千円(前年同期は18,884千円の使用)となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失261,468千円、減価償却費313,048千円、売上債権の減少342,520千円、たな卸資産の増加198,047千円、仕入債務の増加78,096千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は995,951千円(前年同期は308,427千円の使用)となりました。これは主に定期預金の預入による支出599,934千円、定期預金の払戻による収入581,333千円、有形固定資産の取得による支出973,692千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は896,431千円(前年同期は188,493千円の獲得)となりました。これは主に短期借入金の減少額(純額)123,651千円、長期借入れによる収入1,650,000千円、長期借入金の返済による支出597,495千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に公表しました平成30年3月期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成30年2月9日)公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,317,841	1,538,628
受取手形及び売掛金	1,483,432	1,155,582
商品及び製品	335,767	438,237
仕掛品	344,475	453,844
原材料及び貯蔵品	464,639	455,753
繰延税金資産	-	523
その他	234,082	173,202
貸倒引当金	△23,166	△23,130
流動資産合計	4,157,074	4,192,642
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	351,459	357,588
機械装置及び運搬具(純額)	1,389,687	1,451,228
工具、器具及び備品(純額)	53,180	109,852
土地	415,429	415,429
リース資産(純額)	15,434	15,026
建設仮勘定	414,414	675,216
有形固定資産合計	2,639,605	3,024,342
無形固定資産		
ソフトウェア	2,018	1,615
その他	9,466	9,466
無形固定資産合計	11,484	11,081
投資その他の資産		
投資有価証券	109,049	123,702
その他	171,431	179,767
投資その他の資産合計	280,480	303,469
固定資産合計	2,931,570	3,338,894
資産合計	7,088,645	7,531,536

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	591,719	670,063
短期借入金	1,281,459	1,157,807
1年内返済予定の長期借入金	678,430	902,870
1年内償還予定の社債	40,000	20,000
未払法人税等	6,184	4,207
賞与引当金	14,980	10,789
設備関係支払手形	224,156	176,374
繰延税金負債	767	-
その他	510,535	244,913
流動負債合計	3,348,233	3,187,026
固定負債		
長期借入金	1,249,977	2,078,042
長期未払金	879	517
繰延税金負債	4,980	7,934
役員退職慰労引当金	128,860	136,080
退職給付に係る負債	263,253	274,521
その他	12,407	13,097
固定負債合計	1,660,357	2,510,193
負債合計	5,008,591	5,697,220
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,070,520	1,070,520
資本剰余金	957,810	787,297
利益剰余金	192,317	96,809
自己株式	△17,891	△17,891
株主資本合計	2,202,756	1,936,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,474	18,339
為替換算調整勘定	△134,176	△120,758
その他の包括利益累計額合計	△122,701	△102,419
純資産合計	2,080,054	1,834,316
負債純資産合計	7,088,645	7,531,536

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	3,582,837	3,345,212
売上原価	2,978,397	2,801,811
売上総利益	604,440	543,401
販売費及び一般管理費	799,347	782,172
営業損失(△)	△194,906	△238,770
営業外収益		
受取利息	1,431	2,386
受取配当金	2,185	2,089
為替差益	22,922	-
その他	9,703	3,143
営業外収益合計	36,242	7,620
営業外費用		
支払利息	20,536	22,521
社債利息	215	91
為替差損	-	5,467
その他	1,740	2,258
営業外費用合計	22,492	30,339
経常損失(△)	△181,156	△261,490
特別利益		
固定資産売却益	837	21
特別利益合計	837	21
特別損失		
固定資産除却損	1,292	0
特別損失合計	1,292	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△181,611	△261,468
法人税、住民税及び事業税	9,217	5,864
法人税等調整額	1,002	△1,311
法人税等合計	10,219	4,552
四半期純損失(△)	△191,830	△266,020
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△191,830	△266,020

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純損失(△)	△191,830	△266,020
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,678	6,864
為替換算調整勘定	△173,991	13,418
その他の包括利益合計	△157,312	20,282
四半期包括利益	△349,143	△245,738
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△349,143	△245,738

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△181,611	△261,468
減価償却費	303,650	313,048
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△134	288
賞与引当金の増減額(△は減少)	△27,651	△4,191
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,280	7,220
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	11,632	11,267
受取利息及び受取配当金	△3,617	△4,476
支払利息	20,752	22,613
為替差損益(△は益)	25	△16,114
有形固定資産売却損益(△は益)	△837	△21
有形固定資産除却損	1,292	0
売上債権の増減額(△は増加)	△179,441	342,520
たな卸資産の増減額(△は増加)	10,871	△198,047
仕入債務の増減額(△は減少)	65,478	78,096
未収入金の増減額(△は増加)	4,610	743
未払金の増減額(△は減少)	11,787	△44
その他	△33,674	28,148
小計	9,411	319,582
利息及び配当金の受取額	3,621	4,484
利息の支払額	△18,364	△20,591
法人税等の支払額	△22,440	△13,037
法人税等の還付額	8,886	7,267
営業活動によるキャッシュ・フロー	△18,884	297,705
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△532,212	△599,934
定期預金の払戻による収入	501,077	581,333
有形固定資産の取得による支出	△273,524	△973,692
有形固定資産の売却による収入	1,151	1
投資有価証券の取得による支出	△4,769	△4,833
その他	△151	1,174
投資活動によるキャッシュ・フロー	△308,427	△995,951
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	338,719	△123,651
長期借入れによる収入	520,000	1,650,000
長期借入金の返済による支出	△580,536	△597,495
長期未払金の返済による支出	△56,287	△8,962
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
配当金の支払額	△11,057	-
リース債務の返済による支出	△2,345	△3,459
財務活動によるキャッシュ・フロー	188,493	896,431
現金及び現金同等物に係る換算差額	△70,460	5,726
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△209,278	203,911
現金及び現金同等物の期首残高	911,637	729,649
現金及び現金同等物の四半期末残高	702,359	933,561

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年6月29日開催の第72回定時株主総会の決議により、平成29年6月30日付で、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金170,512千円を減少し、同額をその他資本剰余金に振り替え、利益準備金100,000千円(全額)を減少し、同額を繰越利益剰余金に振り替えております。また会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金170,512千円(全額)及び別途積立金1,000,000千円(全額)を減少し、同額を繰越利益剰余金に振り替え、欠損てん補を行いました。

なお、株主資本の合計金額には著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,552,359	30,477	3,582,837	3,582,837
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,552,359	30,477	3,582,837	3,582,837
セグメント利益又は損失(△)	△185,404	4,247	△181,156	△181,156

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△181,156
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△181,156

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,305,418	39,794	3,345,212	3,345,212
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,305,418	39,794	3,345,212	3,345,212
セグメント利益又は損失(△)	△263,234	1,744	△261,490	△261,490

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△261,490
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△261,490

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。